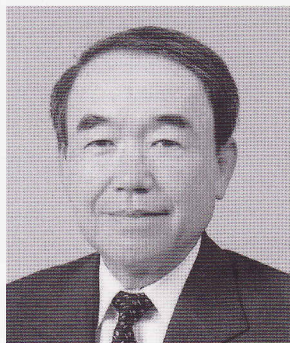


TOURNAMENT REPORT 2007

<http://www.karuzawa-procircuit.com/>

軽井沢フューチャーズ大会 大会会長

猪熊 研二



第3回軽井沢フューチャーズ大会が無事終了しました。

第3回軽井沢フューチャーズ大会は予定通り、6月24日(日)に単複決勝を行い無事終了いたしました。ご支援ご協力いただいた皆様に心から厚く御礼申し上げる次第であります。

今回の試合結果は、シングルス決勝はNO.1シードの寺地貴弘選手と、NO.3シードのKING-TURNER選手(ニュージーランド)の対決とはり、寺地選手が第1セットを6-0で取ったのですが、第2セットの途中からK-T選手の強力サーブ入り始め、結局セットオールとなったところで降雨が激しくなり、ファイナルセットはインドアに移して行われ、タイプレクまでもつれ込みましたが、最後はK-T選手の強力サーブが決め手となりK-T選手の優勝となりました。

ダブルスは同じく、第1シードのK-T、LE MINN組と第2シードの寺地、近藤組の対決となり、シングルスに続いてインドアで行われましたが、ファイナルセットで寺地、近藤組が息詰まる熱戦を制しました。

今回は同時期に、台湾と中国でフューチャーズ大会があり、選手が分散したため、本戦の32ドローの内、外国人選手は7名にとどまりましたが、日本人選手は若手の有望選手が多数参加し、特にジュニア時代に大活躍し、今年から一般の部に入ってきた、会田翔選手、喜多文明選手、伊藤竜馬選手、一藤木貴大選手、小ノ澤新選手等が大会を盛り上げてくれたと思います。

今回は第3回目の節目の大会という事で、賞金総額を1万5千ドルに格上げしたところ、前年を上回る個人パトロン、個人サポーターのご支援を頂きましたし、レセプションパーティには100名を越す方々にご参加を頂き、懇親ゴルフには36名の方々が集合、又、連日観客も多数来られ、特に最終日には200名を越す観客が熱心に観戦、降雨により会場が移った後も大半の方々が観戦に来てくださいました。

こうしたことから、この大会が6月の軽井沢に於ける重要なイベントとして定着してきたという印象を強く持った次第であります。

節目としての第3回大会が成功裡に終わったことから、第4回以降も一段と充実した内容で継続して行きたいと強く願いつつ、引き続き、企業パートナー、個人パトロン、個人サポーター、関係者の皆様のご支援をお願いして、御礼のご挨拶とさせていただきます。



大会名称：KARUIZAWA MENS FUTURES 2007

公認：国際テニス連盟・財団法人日本テニス協会(賞金総額\$15,000-大会)

主催：軽井沢フューチャーズ大会実行委員会

後援：財団法人軽井沢会・軽井沢町・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会

役員：名誉会長 盛田 正明
会長 猪熊 研二
副会長 黒川 光博
特別顧問 小坂 憲次 石坂 泰彦
顧問 岸本 駿二 島田 昭 白井 克明
実行委員長 横澤 規佐良
実行委員 太田 和彦 小副川 俊朗 近藤 勇樹 坂倉 竹之助 田口 恵一
坪川 宣隆 八田 修孝 服部 真二 原田 公敬 細田 泰
堀田 幸夫 松岡 宏泰 壬生 基博 諸戸 清郎 諸戸 典子 吉井 栄

軽井沢フューチャーズ大会は、パートナー（法人1口100,000円以上）、パトロン（個人・1口50,000円以上）、サポーター（個人・1口10,000円以上）の皆様からの募金で、トーナメントを運営致しました。本大会開催の趣旨にご理解をいただき、ご支援、ご協力をいただきましたこと、深く感謝致します。

法人パートナー

- 新菱冷熱工業株式会社
- 株式会社フォーラムエンジニアリング
- 山九株式会社
- 株式会社アローリゾートコーポレーション
- ダイワ精工株式会社
- ウイダーinゼリー
- 鹿島建設株式会社
- とらや
- 株式会社ポンテヴェキオ ホッタ
- エノテカ
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 菊池動物病院
- GREEN GRASS
- 株式会社リーボックジャパン

個人パトロン

(敬称略・アイウエオ順)

- | | | | | |
|--|---|---|--|--|
| 明石 康
朝木 信晶
渥美 直紀
穴澤 彰一
荒牧 太郎
石橋 知子
伊東 和夫
井上 政憲
猪熊 研二
大久保 泉
太田 和彦 | 小川 薫平
副川 俊朗
加賀美 郷
金子 義明
岸本 駿二
黒川 光博
伍堂 英雄
近藤 勇樹
坂倉 竹之助
篠田 高幸
柴田 三千夫 | 清水屋 八千代
妹尾 正治
田口 恵一
タキ ハンリ-日
坪川 宣隆
寺田 稔
道面 朋久
中村 公一
西野 真一
八田 修孝
服部 真二 | 原田 公敬
平井 文明
廣瀬 恭久
細田 泰夫
堀場 幸彦
増岡 祥文
松岡 宏泰
丸山 剛
三木 明治
南後 浩 | 壬生 基博
盛田 弥子
盛田 良子
諸戸 清郎
八木 節子
柳井 雅三
柳田 由紀
柳田 久美
横澤 久良
吉井 規宗 |
|--|---|---|--|--|

個人サポーター

(敬称略・アイウエオ順)

- | | | | | |
|--|---|---|--|--|
| 相澤 康晴
青木 隆雄
青山 篤
青山 ヨシオ
秋田 修廣
秋場 和幸
秋山 紀久子
秋山 眞
朝井 たま江
朝海 直子
朝利 脩司
葦沢 龍人
安積 貴士
阿部 龍樹
阿部 良一
アウケイ イン・ニラム
荒川 忠秀
有沢 三治
有村 博之
有本 広見
安藤 泰弘
猪谷 隆代
池浦 喜美子
池浦 定彦
石井 榮一
石川 宣子
石川 隆一
磯部 雅信
市川 雅洋
出井 伸之
伊藤 高嗣
井上 隆司
今田 早苗
今村 幸一
岩井 弥恵子
岩瀬 信久
岩淵 元裕
上田 裕一
内海 和男
宇野 治
梅崎 けい子
江澤 雄一
海老原 全
江間 哲彦
大倉 長寿
大島 甫
太田 有隆
大山 廉平
岡川 恵美子 | 岡田 治弘
小川 あさ子
奥 謙
尾関 文代
小田 忠信
尾塚 栄美
柿原 彰
柏原 孫左門衛
片岡 八郎
勝 正恒
金子 敬子
金子 文子
金子 真理子
加納 友直
神和 純
亀山 厚也
鴨下 泉
茅 整三
川口 和秋
河村 芳高
河盛 純造
かみエミ エンゾ
かみエミ ジョウコ
岸本 久子
岸本 誠
吉川 寿雄
吉川 房子
木村 豊郎
木村 健郎
キヤン タナ
及能 茂道
国沢 政人
倉片 厚允
栗宇 一樹
栗岡 威
栗原 秀造
黒川 百合子
國分 昌子
小坂 昌道
小管 宣明
小平 緑
小林 健一
小林 慶一
小林 美恵子
小松 利恵子
小柳 千代
近藤 正二
近藤 俊子
呉 美憲 | 齊藤 邦彦
佐伯 誠道
佐伯 俊道
境 米夫
坂口 宇多彦
坂本 香魚子
佐々木 紀代子
佐渡 弘一
佐藤 博
佐藤 正和
重光 篤
篠田 利彦
柴山 忠彦
洪谷 直子
島田 昭
嶋田 美春
東海林 雅子
東海林 光樹
白井 克明
菅原 喜馬
杉原 泰馬
杉山 健
鈴木 昭郎
鈴木 一夫
相馬 雪子
染川 洋子
高垣 建次郎
高木 陽子
高橋 尚三
高橋 司
高橋 甫
高橋 久忠
竹内 孝
武田 彰
田島 加代子
田代 晴宣
田代 誠
辰野 守彦
伊達 耿介
田中 一吉
田中 久秀
田中 雄
田中 日出男
近岡 雅之
千澤 治彦
塚原 泰穰
土屋 洋子
戸川 康弘
幸 | 德川 恒孝
德川 義正
富沢 正明
巴 金一
豊田 光一
内藤 清子
永井 隆
長崎 英太郎
長崎 眞知子
中島 惠美
長島 正子
永瀬 美矢子
永田 圭司
中野 敬
中野 宏美
中村 悠
中村 吉人
中村 治
中山 恒博
那須 妙子
並木 眞澄
橋原 茂子
西脇 壮彦
庭山 裕
野間 貴子
野間 毅
ハクエイ 智恵美
服部 秀生
花岡 紀夫
浜中 豊治
林 信
原田 京子
原田 直英
原田 紀子
半谷 孝壽
日高 健郎
日高 直子
広瀬 満里
深野 靖弘
福井 淳之助
福井 美左子
福田 加代子
藤井 眞理子
藤井 道雄
藤田 晃
藤田 俊郎
藤山 二
二川 宗一
古田 健人
古田 壤 | 古谷 仁
堀 和哉
牧浦 晃司
増岡 秀一
町村 信重
松岡 重紀
松岡 三郎
松岡 伸
松平 治
松平 永義
松田 道隆
松田 道幸
松野 忠和
松原 正和
溝口 正子
三井 之乘
三井 富美子
三井 祥子
三井 善夫
皆川 勉
宮崎 俊吉
宮田 文子
三輪 裕二
村岡 安次
本島 和美
本村 正二
森 陽
森 稔
森 浩生
守本 憲弘
森本 泰雄
矢澤 佳三
安田 猛
柳 惠志
柳原 香積
山川 順一郎
山下 経司
山田 晶
山田 隆治
山中 友子
山室 康史
吉井 啓子
吉阪 昌弘
吉田 眞美
吉田 宗弘
若杉 一
渡辺 康二
渡辺 卓平
渡邊 昭 |
|--|---|---|--|--|

(平成19年6月末日現在)

Karuizawa Futures 2007

ITF Men's Circuit

SINGLES MAIN DRAW



Week of **18 JUN 2007** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **15000** Tourn. Key **M-FU-JPN-07A-2007** ITF Supervisor **Gary AU-YEUNG**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Round 2	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	376	JPN	TERACHI, Takahiro [1]				
2	WC	JPN	AIDA, Sho	TERACHI, Takahiro [1] 6-2 6-2			
3	WC	JPN	OKAZAKI, Kota		TERACHI, Takahiro [1] 6-3 6-1		
4	WC	1494	JPN KITA, Fumiaki	KITA, Fumiaki 6-0 6-3			
5		1377	USA KWON, Chris			TERACHI, Takahiro [1] 7-6(3) 3-6 6-2	
6		1059	JPN MIYAZAKI, Masatoshi	KWON, Chris 7-6(5) 6-3			
7		1284	JPN KATO, Toshiharu		KWON, Chris 0-6 7-6(1) 6-1		
8		782	JPN KONDO, Hiroki [8]	KATO, Toshiharu 7-5 6-4			
9		577	JPN SUGIYAMA, Norikazu [4]				TERACHI, Takahiro [1] 6-4 6-1
10	SE		JPN ONOZAWA, Arata	ONOZAWA, Arata 6-2 1-6 6-1			
11		1244	AUS ZIVANOVIC, Danilo		ONOZAWA, Arata 6-4 7-6(3)		
12		1093	FRA LACROIX, Alexandre	ZIVANOVIC, Danilo 6-1 7-5			
13	Q	1377	JPN GOTO, Kensuke			ITTOGI, Takahiro 7-6(10) 6-2	
14		1284	JPN ITTOGI, Takahiro	ITTOGI, Takahiro 7-6(3) 7-5			
15	Q	1494	JPN MITSUHASHI, Junn		ITTOGI, Takahiro 6-4 7-6(6)		
16		604	JPN MATSUI, Toshihide [5]	MITSUHASHI, Junn 7-6(6) 7-6(3)			
17		765	JPN ITO, Tatsuma [7]				KING-TURNER, Daniel [3] 0-6 6-4 7-6(3)
18	WC		JPN KIBI, Yuuya	ITO, Tatsuma [7] 6-2 6-1			
19		1113	JPN ITO, Yuichi		ITO, Yuichi 6-2 6-4		
20	Q		JPN SUZUKI, Ko	ITO, Yuichi 6-4 6-1			
21	Q	1494	JPN HISAMATSU, Ryota			KING-TURNER, Daniel [3] 6-2 6-7(3) 6-3	
22	Q		JPN MATSUNAGA, Hiroki	HISAMATSU, Ryota 2-6 6-4 6-3			
23		881	USA LE, Minh		KING-TURNER, Daniel [3] 6-3 6-3		
24		485	NZL KING-TURNER, Daniel [3]	KING-TURNER, Daniel [3] 6-4 6-4			
25		749	KOR KIM, Cheong-Eui [6]				KING-TURNER, Daniel [3] 6-4 6-3
26	Q	1494	JPN MORIZANE, Tsubasa	KIM, Cheong-Eui [6] 6-3 6-2			
27		913	JPN HATANAKA, Masato		KIM, Cheong-Eui [6] 5-7 7-6(5) 6-0		
28	Q	1244	JPN NAKAHARA, Kenichiro	HATANAKA, Masato 6-2 6-2			
29		884	BRA OCHIAI, Guilherme			OCHIAI, Guilherme 6-4 6-2	
30		1494	JPN NARUSE, Kosuke	OCHIAI, Guilherme 6-2 6-0			
31	Q	1377	JPN FUKUDA, Katsushi		OCHIAI, Guilherme 7-6(3) 6-1		
32		479	JPN CHAEN, Tetsuya [2]	CHAEN, Tetsuya [2] 6-2 6-2			

Acc. ranking	# Seeded Players	# Lucky Losers	Replacing	Draw date/time:
Rkg Date 04 JUN	1 TERACHI, Takahiro			17 JUN 2007 15:15
Top Acc 398	2 CHAEN, Tetsuya			Last Direct Acceptance ZIVANOVIC, Danilo (AUS) 1255
Cut-off 1255	3 KING-TURNER, Daniel			Player representatives Guilherme OCHIAI Arata ONOZAWA
Seed ranking	4 SUGIYAMA, Norikazu			Signature
Rkg Date 11 JUN	5 MATSUI, Toshihide			Gary AU-YEUNG
Top seed 376	6 KIM, Cheong-Eui			
Last seed 782	7 ITO, Tatsuma	# Protected Ranking: Name (Line)		
	8 KONDO, Hiroki	1 KWON, Chris		

Karuizawa Futures 2007

ITF Men's Circuit

DOUBLES MAIN DRAW



Week of **18 JUN 2007** City, Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **15000** Tourn. Key **M-FU-JPN-07A-2007** ITF Supervisor **Gary AU-YEUNG**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Quarterfinals	Semifinals	Final
1	912	NZL USA	KING-TURNER, Daniel [1] LE, Minh	KING-TURNER, Daniel [1] LE, Minh		
2		JPN JPN	KITA, Fumiaki NARUSE, Kosuke	7-6(4) 6-4	KING-TURNER, Daniel [1] LE, Minh	
3		JPN JPN	NAKAHARA, Kenichiro SUZUKI, Ko	NAKAHARA, Kenichiro SUZUKI, Ko	6-3 6-3	
4		JPN AUS	YOSHII, Takashi ZIVANOVIC, Danilo	6-2 6-2		KING-TURNER, Daniel [1] LE, Minh
5	1228	JPN JPN	MATSUI, Toshihide [4] SUGIYAMA, Norikazu	MATSUI, Toshihide [4] SUGIYAMA, Norikazu		6-4 7-6(2)
6		JPN JPN	KATO, Toshiharu ONOZAWA, Arata	3-6 6-3 6-4	HATANAKA, Masato HISAMATSU, Ryota	
7		JPN JPN	HATANAKA, Masato HISAMATSU, Ryota	HATANAKA, Masato HISAMATSU, Ryota	6-4 7-6(3)	
8	3204	JPN JPN	HOSHINO, Yoshiyuki KANEKO, Hijiri	6-1 6-2		KONDO, Hiroki [2] TERACHI, Takahiro
9	WC	JPN JPN	AIDA, Sho KIBI, Yuuya	FUKUDA, Katsushi ITO, Yuichi		6-4 6-7(2) 6-3
10	2424	JPN JPN	FUKUDA, Katsushi ITO, Yuichi	7-6(2) 6-1	MIYAO, Joji [3] SATO, Hiroyasu	
11		JPN JPN	ITO, Tatsuma SHINOKAWA, Tomohiro		6-0 6-1	
12	1135	JPN JPN	MIYAO, Joji [3] SATO, Hiroyasu	MIYAO, Joji [3] SATO, Hiroyasu	6-4 6-3	KONDO, Hiroki [2] TERACHI, Takahiro
13	WC	JPN JPN	AOTA, Takehito TOMISAKI, Yuya	AOTA, Takehito TOMISAKI, Yuya		6-2 6-4
14		JPN BRA	MITSUHASHI, Junn OCHIAI, Guilherme	3-6 7-6(1) 7-5	KONDO, Hiroki [2] TERACHI, Takahiro	
15	WC	JPN JPN	UEHARA, Shingo YAMAGUCHI, Masao		6-4 6-4	
16	1102	JPN JPN	KONDO, Hiroki [2] TERACHI, Takahiro	KONDO, Hiroki [2] TERACHI, Takahiro	6-3 6-1	

Acc. ranking	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time:
Rkg Date 11 JUN	1 KING-TURNER, Daniel			17 JUN 2007 12:10
Top Acc 1158	LE, Minh			Last Direct Acceptance
Cut-off Sgl + UnR	2 KONDO, Hiroki			KATO Toshiharu / ONOZAWA Arata
	TERACHI, Takahiro			Player representatives
	3 MIYAO, Joji			Fumiaki KITA
	SATO, Hiroyasu			Yuuya KIBI
	4 MATSUI, Toshihide			Signature
	SUGIYAMA, Norikazu			Gary AU-YEUNG
		# Protected Ranking: Name (Line)		

Karuizawa Futures 2007

ITF Men's Circuit

SINGLES QUALIFYING



Week of **18 JUN 2007** City/Country **Karuizawa, JPN** Prize Money US\$ **15000** Tourn. Key **M-FU-JPN-07A-2007** ITF Supervisor **Gary AU-YEUNG**

St.	Rank	Cnty	Round 1	Finals	Qualifiers
1	1244	JPN	NAKAHARA, Kenichiro [1]	NAKAHARA, Kenichiro [1]	
2			Bye		
3		JPN	SHIBATA, Masashi		NAKAHARA, Kenichiro [1]
4	WC	JPN	WATANABE, Kishi	SHIBATA, Masashi 6-4 6-4	2-6 6-3 6-3
5	1377	JPN	FUKUDA, Katsushi [2]	FUKUDA, Katsushi [2]	
6		BRA	TAKEMOTO-CORREA, Andre	6-2 6-3	
7		JPN	FUJII, Shinta		FUKUDA, Katsushi [2]
8	WC	JPN	SUZUKI, Toshiya	FUJII, Shinta 3-6 6-3 6-4	5-7 7-6(3) 7-6(5)
9	1377	JPN	GOTO, Kensuke [3]	GOTO, Kensuke [3]	
10		JPN	NOGAMI, Ryusei	6-1 6-2	
11		JPN	ARIMATSU, Tatsuya		GOTO, Kensuke [3]
12		JPN	MORITA, Takehiko	MORITA, Takehiko 6-4 6-4	6-2 6-3
13	1494	JPN	HISAMATSU, Ryota [4]	HISAMATSU, Ryota [4]	
14		JPN	TOMISAKI, Yuya	3-6 6-3 7-5	
15		AUS	MOORE, Tom		HISAMATSU, Ryota [4]
16		JPN	KAJIKAWA, Takahide	KAJIKAWA, Takahide 6-3 7-6(4)	6-3 6-7(4) 6-4
17	1494	JPN	MITSUHASHI, Junn [5]	MITSUHASHI, Junn [5]	
18		JPN	MATSUMOTO, Ken	6-1 6-0	
19		JPN	KOIWA, Tatsuji		MITSUHASHI, Junn [5]
20		JPN	TANAKA, Hidekazu	KOIWA, Tatsuji 6-2 6-7(2) 7-5	6-2 7-5
21	1494	JPN	MORIZANE, Tsubasa [6]	MORIZANE, Tsubasa [6]	
22		JPN	AOTA, Takehito	6-1 6-3	
23	WC	JPN	YOSHII, Takashi		MORIZANE, Tsubasa [6]
24		JPN	SUZUKI, Shotaro	SUZUKI, Shotaro 6-3 6-1	6-3 7-5
25	1494	JPN	SHINOKAWA, Tomohiro [7]	SHINOKAWA, Tomohiro [7]	
26		JPN	NISHIO, Takanobu	NISHIO, Takanobu 7-5 2-6 6-4	
27	WC	JPN	SUZUKI, Ko		SUZUKI, Ko 6-0 6-2
28		JPN	MATSUI, Yamato	SUZUKI, Ko 6-1 6-4	
29		JPN	TSUCHIYA, Masaharu		
30		JPN	UEMURA, Yuki	UEMURA, Yuki 6-0 6-0	
31		JPN	MATSUNAGA, Hiroki		MATSUNAGA, Hiroki
32		TPE	CHU, Pang-Chi	MATSUNAGA, Hiroki 6-3 7-5	6-2 6-3

Acc. ranking	# Seeded Players	# Alternates	Replacing	Draw date/time:	15 JUN 2007 18:10
Rkg Date 04 JUN	1 NAKAHARA, Kenichiro			Last Direct Acceptance	
Top Acc 1255	2 FUKUDA, Katsushi			Bye	
Cut-off Bye	3 GOTO, Kensuke			Player representatives	
	4 HISAMATSU, Ryota			Takanobu NISHIO	
Seed ranking	5 MITSUHASHI, Junn			Masashi SHIBATA	
Rkg Date 11 JUN	6 MORIZANE, Tsubasa			Signature	
Top seed 1244	7 SHINOKAWA, Tomohiro				
Last seed 1494		# Protected Ranking: Name (Line)			
				Gary AU-YEUNG	

Karuizawa Futures 2007



ITF Men's Circuit

TOURNAMENT REPORT

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
18 Jun 2007	Karuizawa, Japan	15000	M-FU-JPN-07A-2007	Gary AU-YEUNG

Page 1(3)

DISTRIBUTION	
COPY SENT/GIVEN TO	<input checked="" type="checkbox"/> Nat'l TA/Circuit Organiser <input checked="" type="checkbox"/> Local Organiser
Remarks	
*	

EVENT DATA					
TITLE AND LOCATION	Full Tournament title Karuizawa Futures 2007		City Karuizawa	Country Japan	
DATES	Si. Qual. Start 16th Jun	Si. Qual. finish 17th Jun	Si. Main Dr. start 18th Jun	Si. Main Dr. finish 24th Jun	Deviation from sanct./planned dates No
PRIZE MONEY	Amount USD 15000	Paid in [Currency] USD	Off. Exch. rate 1	Tax deductions 10-20%	Free Hospitality offered No
ENTRY FEES & FINES	Entry fee, Qual US\$30		Handling of On-site fines deduction Nil	Handling of Outstanding fines Yes	
FACT SHEET	Content, complete information, Availability Updated and always available				
Remarks					
*					

VENUE, COURTS AND BALLS							
CLUB, STADIUM	Club, Stadium name Karuizawa-Kai Tennis Centre				<input type="checkbox"/> Indoors <input checked="" type="checkbox"/> Outdoors		
SHOW COURTS	Type of surface Clay	Number 1	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 2	
OTHER MATCH COURTS	Type of surface Clay	Number 3	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 3	Seating capacity 2	
ARTIFICIAL LIGHTS	Used/Not used Nil	Show Courts, lux	Other Courts, lux	Pract. courts, lux	Rules requirements met <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/> N/A		
PRACTICE COURTS	Surface Clay	Number 4	Court Quality (1-5) 3	Maintenance (1-5) 3	Equipment (1-5) 3	Availability (1-5) 4	
COURT APPEARANCE	General appearance Well presented		Sponsor banners On both sides		Backdrops Dark green fence	Rating (1-5) 3	
TENNIS BALLS	Brand name Prince		Quality (1-5) 4	Pressurised Yes	Manuf. country Thailand	ITF approved <input checked="" type="checkbox"/> Yes	
BALL CHANGE	Ball Change (Number), Qualifying Final set (4)		Ball Change (Number), Main Draw 9/11 (4)		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
PRACTICE BALLS	New/Used balls Used	Number/Day 4	Deposit taken Nil		Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		
Remarks (CU chairs, player seats, back drops, court separations, singles sticks, centremarks, scoreboards, artificial lights, balls, etc)							
*On each court, there are chairs for players, chair umpires, singles sticks, score boards and centre mark. Matches are played on alternate courts having minimum interference. Back drops with sponsor banners on the courts that matches are not played on and on both sides.							

Karuizawa Futures 2007



ITF Men's Circuit

TOURNAMENT REPORT

Week of City, Country

Prize Money USD Tournament Key

ITF Supervisor

18 Jun 2007 Karuizawa, Japan

15000

M-FU-JPN-07A-2007

Gary AU-YEUNG

Page 2(3)

TOURNAMENT ORGANISATION, OFFICIALS AND STAFF						
TOURNAMENT DIRECTOR	Name Kisara YOKOZAWA		Organisation		Remarks	
NAT'L TA ADMINISTRATOR	Name		Organisation		Remarks	
OTHER REPRESENTATIVES	ITF Representative		Tour/Player representative		Remarks	
ITF SUPERVISOR	Name Gary AU-YEUNG		Country HKG	Certification Silver	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
END-OF-WEEK REFEREE	Name Puneet GUPTA		Country IND	Certification Bronze		
CHIEF UMPIRE	Name Kayoko FUKUDA		Country JPN	Certification National		
ITF CERT. CHAIR UMPIRES	No. Gold/CU	No. Silver/CU	No. Bronze/CU	No. White/Off	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
ADDITIONAL CHAIR UMP's	No. National cert.	No. Non. certified	Knowl. of English	Remarks		
USE OF CHAIR UMPIRES	Qualifying Nil	Singles Main Dr. 1R onwards	Doubles Main Dr. 1R onwards	Quality (1-5) 3	Rules requirements met <input checked="" type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	
USE OF LINE UMPIRES	Qualifying Final round	Singles Main Dr. 1R onwards	Doubles Main Dr. 1R onwards	Quality (1-5) 3		
USE OF BALL KIDS	Qualifying Nil	Singles Main Dr. S/F & F	Doubles Main Dr. S/F & F	Quality (1-5) 3		
TOURNAMENT DOCTOR	Name Utahiko SAKAGUCHI		Knowl. of English Fair	Speciality General	On-site/On-call On-call	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
SPORTS MEDICINE TRAINER	Name Takemasa KUDO		Knowl. of English Fair	Speciality Sports medicine	On-site/On-call On-site	Req. met <input checked="" type="checkbox"/> Yes
Remarks (Pre-event briefings, training, attitude towards players and fellow officials/staff, coordination, etc)						
*						

ON-SITE FACILITIES AND ORGANISATION						
REFEREE'S OFFICE	Room Together with tournament office		Desk & equipment Desks & chairs		Location, overlooking courts, etc. Close and overlooking courts	
COMMUNICATION	Int'l phone Yes	Int'l fax Yes	Email Yes	Copy machine Yes	Walkie talkies Yes	Rating (1-5) 4
INTERNET CONNECTION	In office Yes	Cable/WiFi WiFi	Quality of connection Good			Rating (1-5) 4
TOURNAMENT DESK	Service Practice courts & balls		Staff Sufficient and helpful		Knowl. of English Good	Rating (1-5) 3
MATCH DAYS	Singles Qual. Sat-Sun	Singles Main Mon-Sun	Doubles Main. Mon-Sun			
PLAYING TIMES	Qualifying 1000-1800	Main Draw 1000-1700	Semifinals 1030-1530	Finals 1100-1615	Special evening session(s) Nil	
BACK-UP FACILITIES	Indoor courts available in case of rain Yes (1 carpet court)		Indoor used Yes	Playing conditions Good	Rating (1-5) 3	
ENTRY PROCEDURES	Any entry procedure, ranking or other related problems Nil					
PREVIOUS WEEK	Any player or scheduling problems from previous week Nil					
FOLLOWING WEEK	Any player or scheduling problems for following week (delayed finals, etc). Nil					
PLAYER BEHAVIOUR	Any problem areas experienced (outside Code Violation reports) All players behaved well in this tournament					
Remarks						
*						

Karuizawa Futures 2007



ITF Men's Circuit

TOURNAMENT REPORT

Week of	City, Country	Prize Money USD	Tournament Key	ITF Supervisor
18 Jun 2007	Karuizawa, Japan	15000	M-FU-JPN-07A-2007	Gary AU-YEUNG

Page 3(3)

PLAYER FACILITIES AND SERVICE				
INTERNET CONNECTION	Player computer(s)	Printer	Quality of connection	Rating (1-5)
	2	No	Good	4
Accommodation, Hotels *Official hotel is located at walking distance from tournament site. Clean and at reasonable price and restaurants at hotel.				
On-site Meals, Lounge, Gym/Massage, Telecom/Internet, Entertainment *Various restaurants near the tournament site. Players lounge on 2/F of clubhouse with 2 PCs including internet connection.				
Bulletin Board, On-court service, Stringing *Bulletin board at official hotel and tournament office. Stringing service on-site. Water provided for main draw players.				

SPONSORS
Companies, Business areas, On-site Activities, Contributions *

ACKNOWLEDGMENT OF SANCTIONING AND SUPPORTING ORGANISATION(S)		
SANCTIONING BODY	Sanctioning body	Acknowledged by (banner, editorial, speaker, etc)
	ITF	
FINANCIAL SUPPORT	Financial support received from	Acknowledged by (banner, editorial, speaker, etc)
Remarks *		

MEDIA, PUBLICITY, PROMOTION AND ATTENDANCE
Result service, Coverage in press, radio and TV, Internet site, Media working conditions on-site *Daily results posted on official web-site www.karuizawa-procircuit.com and the web-site of Japan Tennis Association. Results also posted on local newspapers.
Tournament Promotion, Programme, Posters, Spectators *Posters, tournament programme were printed.

SUMMARY AND CONCLUSIONS
Summary of positive remarks *This is the 3rd year of the tournament and every staff of the tournament knows all the procedures for preparing the tournament before and during the tournament period. Everything was well prepared and set up properly. A players lounge on the 2/F of the clubhouse was set up with 2 laptops connected with internet; various food and drinks were served in the lounge which made a very comfortable environment for the players.
Conditions and procedures requiring improvements *Nil.
Suggestions for future events *Keep all the good works.
General remarks (add separate paper if needed) *A very good week of tournament. The maintenance of the courts were very good and everything were very well organised.

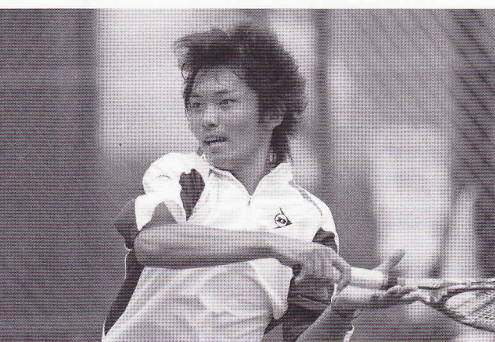
DATE AND SIGNATURE	
Date	Signature
24th June 2007	Gary AU-YEUNG

「若い力」の台頭が目立った！ 嬉しいフューチャーズ／今年の大会を振り返って

軽井沢フューチャーズも今年で3年目。第1回大会開催にあたり「とにかく3年はやろう」ということで始まり、その区切りの年を迎えた。6月16日土曜、恒例のレセプション・パーティの顔ぶれも、常連の姿が目につく。やがて日の長い6月の軽井沢が、闇のペールに包まれ始める頃、ホテル鹿島の森での宴が始まる。テーブルの上にはエノテカのワイン。法人パートナーからの提供で、このパーティにはやっぱりワインがよく似合う。

開会の辞で猪熊研二大会会長は「賞金総額1万ドルだった大会が、3年目にして総額1万5千ドルにグレードアップしたのは、スポンサーしてくれた法人パートナーや個人パトロン、サポーターの皆さんのおかげ」と。日本テニス協会盛田正明会長は「若手とベテランがバランス良く活躍するテニス界に朗報。いよいよナショナルトレーニングセンターが西ヶ丘に誕生します。熊谷一弥さん以来の五輪メダル獲得を」と。たしかに昨年軽井沢フューチャーズで4強の杉田祐一選手や優勝した岩淵聡選手は、デ杯入れ替え戦進出の立役者になっており、この大会の意義は十二分にあったと言えるだろう。

佐藤雅義軽井沢町長からは「当地は大正6年に初めて国際テニス大会を開催し、昭和33年にはロイヤルカップルの恋が生まれた町。テニスと縁の深い軽井沢での大会が、会を重ねますよう…」とお祝いの言葉を頂戴した。参加者を代表して慶應義塾大学テニス部、坂井利彰監督が「日本の大学生は海外に出ることは難しい。国内でこのような大会は大切な機会なので、チャンスを生かしたい」と決意表明。監督自身2年前はプレーヤーとして、この大会に参加していた一人で、今回は指導者としての参加。軽井沢フューチャーズへの熱い思いが伝わってきた。さらにWCで出場した会田翔選手(19歳)、喜多文明選手(18歳)も「出場するチャンスを下さった皆様、ありがとうございました。学生の大会だけでなく、世界を目指して鍛えていきます」と挨拶。2人とも慶應義塾大学1年生になったばかり、フレッシュなスピーチに暖かい拍手が贈られた。



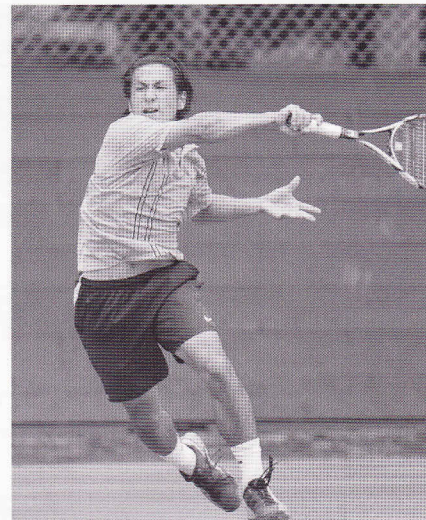
今春長尾谷高校を卒業しプロ転向した伊藤竜馬。

東京都テニス協会石坂泰彦会長の発声で「乾杯」。このパーティの慣例で司会者が「年長者からお食事をお取りください」と指示すると、皆さん「自分は年長?」と悩みつつぼちぼちと料理を取りに並ぶ。礼儀正しく、それでいて陽気にパーティは熟していく。食事が始まれば「以後は席をご自由にお変わりください」という鷹揚ぶり、あちこちのテーブルで会話の花が咲く。いわゆる「壁の花」になる人は全く見られない、希有なパーティである。

パーティの最中、ワイルドカードで本戦入りした会田選手と喜多選手に話を聞いた。
——フューチャーズ本戦は何回目?
会田「3回目です。前週草津では4強までいけたので、軽井沢もがんばりたい」
喜多「8回目です。1つでも多く勝ちたい」
——軽井沢の印象は?
会田「慶応OBの近藤さんの別荘に泊めてもらっています。星がきれいで癒やされました」
喜多「こんな立派なパーティに参加させていただいて感激です」
——抱負を聞かせてください?
会田「ゼッタイに敵わない相手はいないので、自分のプレーをやりぬきたい」
喜多「クレーコートは得意なので、ATPポイントをここで増やそうと思います」

宴もたけなわになると、お待ちかねの抽選会が始まる。ちなみに今年の賞品は・坪川宣隆様よりウイダーインゼリーとウインドブレーカーのセット5名様、・細田泰様よりソニーDVDソフト10名様、・壬生基博様より六本木ヒルズ森美術館入場券2名1組10名様、・横澤規佐良様よりマクドナルドバリューセット6枚組招待券5名様、・太田和彦様よりGreenGrassオリジナル軽井沢フューチャーズキーホルダー5名様、・大会本部よりTシャツ・タオルほか記念グッズ10名様、・黒川光博様より虎屋水ようかん20名様、・長島正子様より花束1名様、・堀田幸夫様よりポンテベッキオホッタ上代12万円のネックレス1名様と超豪華!注目のグランドブライズ、ポンテベッキオのネックレスは、インドからみえた主審のプニートさんに当たるという出来過ぎの結果。岡川恵美子主審の黄金の右手が引き当てた。拝見して感じるのは、多くの賞品提供が公人としてではなくむしろ、私人として協力頂いているという印象を受けること。渡辺康二専務理事のお言葉を拝借すると、これぞまさに「浄財の果実」なのだなあ、と思います。私事ながら今年は2年ぶりに「虎屋水ようかん」を引き当てまして、帰京後家族からほめてもらいました。

翌日は「懇親ゴルフ会」が開催され、森泉ゴルフクラブに36名が集合。新ペリア方式で順位が決定、横澤トーナメントディレク



18才の三橋淳。デ杯選手の松井俊英を破る快挙。

ターが優勝。ベストグロスは、元デ杯選手の河盛純造様で39/37=76という立派な成績でした。両賞に対して贈られる賞品「セイコークロノグラフ」は服部セイコー・服部真二様よりのご提供。獲得されたお二人の意向で、二点とも本戦トーナメント・シングルス決勝進出者の副賞となりました。

さて、前置きが長くなりました。今年のトーナメントはフューチャーズという名にふさわしい内容だったと思います。若手の活躍ぶりについて順を追ってご紹介しましょう。それは予選から始まりました。金曜の予選サインイン当日に現れたのは18歳の三橋淳選手、彼はその前日にスロベニアのフューチャーズから成田に戻ってきたばかりでした。土日で予選をクリアして1Rの相手はシードの松井俊英選手、7-6 7-6と2度のタイブレークをものにしてジャイアントキリングに成功。タフなスケジュールもなんのその見事なパフォーマンスでした。その三橋選手を降して4強まで進出したのは同じ18歳の一藤木貴大選手。05年AIG OPENで「最年少出場」として話題になった彼ですが、クレーコートは得意とあり去年に続くエントリーでした。準決勝、寺地貴弘選手との「たかひろ対決」では惜しくも敗れたもののコーチのお父さんとの「父子鷹」で実力の片鱗を披露しました。最年少予選突破者は鈴木昂選手。3月に中学校を卒業したばかりでまだ15歳。「フューチャーズ参戦は3回目です。まわりの先輩はみんなよくしてくれます。早くポイントを取って、ストレートインできるようにしたい」まだ体つきは幼いけれど、ふてぶてしいとも思える試合態度、目が離せない若手です。

期間中、会場にはナショナルチームBを指導する加藤純コーチの姿も。「井藤祐一選手(21歳)は、中国のフューチャーズで8強入りした自信が、テニスに出ていたように思います。大型選手の割にディフェンス力があります。今回の2勝しての8強入りは守りの勝利でした。伊藤竜馬選手(19歳)にはもう少し期待したのですが、ただ彼は3年後、5年後を視野に入れてやっているの、今はとにかく練習をしよう、と。前週の試合でバッテリーが空っぽだったのかもしれない。あと鈴木昂選手は、草津に較べるとずっとよかった。予選決勝でも取るべきポイントをしっかりと取っていました。彼は精神的にもタフなのでジュニアの試合よりフューチャーズでもまれたほうがいいでしょう」選手引退後、指導者の道を歩き始めたコーチの視線は鋭い。「この世代から1人でも2人でも、早くグランドスラムに送り出したい」と意欲的だ。

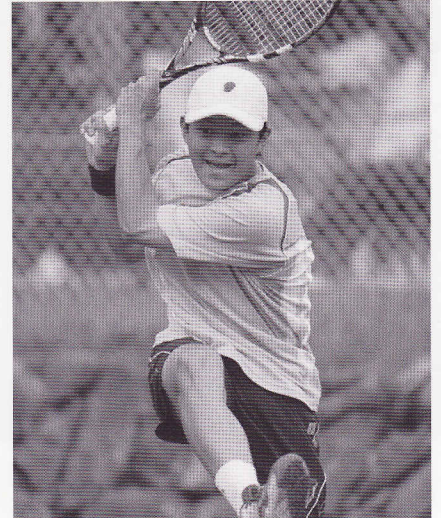
若手が毎年成績を伸ばしてくれるのを見るのは、関係者冥利に尽きるもの。05年はワイルドカードで参戦したものの1R突破できず。06年は予選突破したものの厚い壁にはじき返されていた小ノ澤新選手(18歳)、今年は前週草津で4強入りし、スペシャルエクザンプトによる出場。しかも杉山記一、D・ジバノヴィッチを破っての8強だ。前週は佐藤博康、落合優次、リーミンと一癖も二癖もあるところを退けており、地力を証明した格好。この2週で9ポイント稼いだので、一気に1000位以内が望める。「こういう選手が出てくれるのを待っていました」とは横澤トーナメントディレクター。3年間の軽井沢フューチャーズ開催を一番生かしてくれたのが小ノ澤選手だったでしょう。

もう一人、ブラジル国籍とはいえ、日本リーグではイカイに所属する落合優次選手の活躍も特筆もの。「南米はクレイコートばかり。軽井沢のように弾むサーフェスは得意」という彼は、3試合を勝ち抜き4強入り。準決勝でも立ち上がり3-0とリードしながらの惜敗。相手のキングターナー選手とは身長差30センチ近くあるのに、堂々と立ち向かう姿が臉に焼き付いています。その落合選手がこんなことを言っていました。「フ

ューチャーズの格付けで+Hというのがあります。これは参加選手やコーチのために宿泊先(ホテル)が提供される大会で、選手にとっては大変助かります。軽井沢フューチャーズは+Hの大会ではないけれど、実質は+Hの大会になってますね。多くの選手がサポーターやパトロンの皆さんの別荘から試合に来てます。もちろん僕の場合も、知り合いの長島さん宅に全面的にお世話になりました。お礼の意味でも決勝に当たったなあ」

ホスピタリティの実態を知ろうと、大会パトロンの一人である伊東和夫さんに聞いた。「私の別荘に泊まってもらったのは畠中将人選手と久松亮太選手、畠中選手は大学の後輩ですから… それに私は彼の全力ファイトするテニスのファンなんです。なるべく気を遣わないように、でも栄養が取れるように、二人が準決勝まで進んだダブルスは惜しかったんですよ」伊東さんの他にも多くのパトロン・サポーターが+H機能を果たしたことは想像に難くない。また準決勝以降はボールボーイとして、地元の小中学生が協力。彼等は長野県内のジュニア強化指定選手で、試合終了後は選手のクリニックに参加。熱心に質問する姿が目立った。近い未来、彼等の中から、フューチャーズに参加する選手が出て欲しいものである。また大会で使用したセットボールは地元軽井沢のハンディキャップテニスの選手の練習用に寄贈し、地域社会にも貢献している。

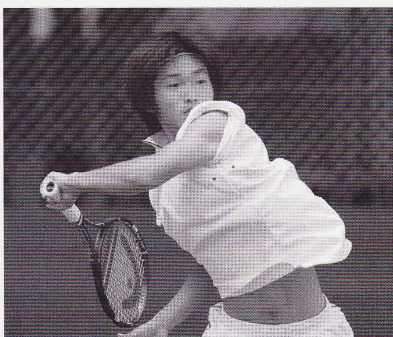
決勝は、寺地貴弘選手とD・キングターナー選手(ニュージーランド)の対決になった。世界ランク376位の寺地選手、485位のキングターナー選手。どちらも来年のこの時期はフューチャーズの上のクラス、できればウインブルドンにいたいはず。前週草津ではQFで対戦し寺地選手が勝っているが、サーフェスが変わっている。クレイになってどちらが有利なのか? 試合開始直後から、小雨が降り始めた。雨を気にしたのか、キングターナー選手の立ち上がりが悪い。凡ミスの連発でファーストは0-6、30分ほどで終わった。雨足は強くなりつつある。セカンドも相変わらず寺地ベース、2-0とリードした寺地サービスゲームを、やっとのことでブレイクするキングターナー。「今のゲーム取ってたら試合終わってますよ」と隣で観戦していた畠中選手。流れは変わった。脚もとを気にしながらの戦いになると強打の分だけキングターナーが有利だった。4-2と逆転すると勢いで6-4と寺地を振りきった。さすがに、この雨では続行不能という判断がなされ、会場はインドアへと移る。早めに会場を移動し、サーフェスに慣れようと練習する寺地、一方キングターナーはコーチと雨の中ホテルへと戻る。作戦の立て直しか、熱心に話し込んでいた二人だった。



着実に世界ランキングを上げている落合優次。ベスト4に進出。

雨の中、熱心なギャラリーは200人ほど、長野五輪カーリング会場だった風越アリーナに移動した。このサーフェスは「砂のない人工芝」、選手の話だと「古くなったハードコート似ている」らしい。もちろんクレイより球足は早い。かつての全英チャンプ、B・ベッカーの雰囲気があるキングターナーは、190センチの長身から打つビッグサーブが最大の武器だ。インドアに移って、そのサービスはさらに威力を増す。寺地は試合前の練習でパートナーに前からサーブを打たせて備えたが、やはりリターンは難しかった。それでも自らのサービスゲームはなんとかキープし、試合はタイブレークに。3セット目全体の流れはビッグサーバーの掌中にあり、結局それは覆ることなくタイブレークを制したのはキングターナーだった。寺地としては、クレイコートでやっているうちに勝負をつけておきたい試合だったろう。続いて行われたダブルス決勝では、寺地・近藤大生ペアがキングターナー、リーミンペアをフルセットで降した。会場移動含め5時間余、選手、スタッフ、観戦の皆さんお疲れ様でした。

最後に笑い話を一つ、準決勝を快勝し、決勝を翌日に控えた土曜日。キングターナー選手の専属コーチが、マッサージルームに現れ、自分の膝のアイシングを始めた。聞いてみると「キングターナー選手と自転車の競争をしたら、チェーンが外れて壁に激突した」とのこと。翌日の決勝でもびっこをひきながら、選手にアドバイスを与えていた。また二人の夕食は8日間連続六本辻のイタリアン「プリモ」、確かに行列のできる店でおいしいけれど、よく飽きないものですね。日本人選手は、あまりコーチ帯同というケースが少ないようですが、そんなコーチの存在が優勝につながったのかもしれない。



予選から勝ち上がった、トヨタジュニア準優勝の鈴木昂。

- 大会名称：JAPAN F7 軽井沢フューチャーズトーナメント2007
- 主催：軽井沢フューチャーズ大会実行委員会
- 公認：国際テニス連盟 (ITF)、財団法人日本テニス協会 (JTA)
- 後援：財団法人 軽井沢会・軽井沢町・長野県テニス協会・軽井沢テニス協会
- 日程：予選／2007年6月16日 (土) 17日 (日) シングルス32名
本戦／2007年6月18日 (月) ～24日 (日) シングルス 32名、ダブルス 16組
- 会場：(財) 軽井沢会・テニスコート
長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1100番地
- 賞金総額：US \$15,000-
- オフィシャルサイト：<http://www.karuizawa-procircuit.com>